【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2002-221989(P2002-221989A)
【公開日】平成14年8月9日(2002.8.9)
【出願番号】特願2001-354521(P2001-354521)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ１０Ｌ　15/24
　Ｇ１０Ｌ　15/00
　Ｇ１０Ｌ　15/18
【ＦＩ】
　Ｇ１０Ｌ　3/00　５７１Ｒ
　Ｇ１０Ｌ　3/00　５５１Ａ
　Ｇ１０Ｌ　3/00　５３７Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成16年9月1日(2004.9.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　音声で文章を入力するステップと、
　音声認識処理により、入力された前記音声から１乃至数単語の単位である単語列の候補を作成する候補作成ステップと、
　前記候補を表示する表示ステップと、
　前記表示された候補をユーザが選択する選択ステップとを有し、
　前記候補作成ステップと前記表示ステップと前記選択ステップとを順次繰り返して、前記単語列の単位で前記入力された音声を認識する、テキスト入力方法。
【請求項２】
　前記候補作成ステップと前記表示ステップと前記選択ステップとを繰り返すステップにおいて、
　前記候補作成ステップは、事前に選択された単語列がある場合には、当該選択された単語列の言語情報または音響情報に基づいて単語列を決定して候補とする、請求項１に記載のテキスト入力方法。
【請求項３】
　前記候補作成ステップにおける前記単語列は、単語単位の連鎖確率に従った単語の連結を繰り返す伸張処理によって形成された文節である、請求項１または２に記載のテキスト入力方法。
【請求項４】
　前記候補作成ステップが更に音響スコアによる候補の更新処理を有する請求項３に記載のテキスト入力方法。
【請求項５】
　前記伸長処理を行った文節候補の数が、言語スコアの最上位から所定数に達したことにより前記伸長処理を終了する請求項４に記載のテキスト入力方法。
【請求項６】
　音声で文章の入力を行う入力部と、

前記入力部からの音声の特徴量を抽出する音声前処理部と、
確定された単語列から言語モデルを用いて、次に続く単語候補を作成する単語候補作成部と、
前記抽出された特徴量と前記単語候補から言語モデル及び音響モデルの少なくともいずれか一方を用いて１乃至数単語の単語列候補を作成する単語列作成部と、
前記単語列候補を表示する表示部と、
ユーザが表示された前記単語列候補を選択する操作部と、
前記操作部により選択された単語列から次の単語候補の作成を前記単語候補作成部に指示する候補作成指示部とを有するテキスト入力装置。
【請求項７】
請求項６に記載のテキスト入力装置を有する携帯電話。
【請求項８】
音声で文章を入力するステップと、
音声認識処理により、入力された前記音声から１乃至数単語の単位である単語列の候補を作成する候補作成ステップと、
前記候補を表示する表示ステップと、
前記表示された候補をユーザが選択する選択ステップとを有し、
前記候補作成ステップと前記表示ステップと前記選択ステップとを順次繰り返して、前記単語列の単位で前記入力された音声を認識することを実行させるためのプログラム。
【請求項９】
音声で文章を入力するステップと、
音声認識処理により、入力された前記音声から１乃至数単語の単位である単語列の候補を作成する候補作成ステップと、
前記候補を表示する表示ステップと、
前記表示された候補をユーザが選択する選択ステップとを有し、
前記候補作成ステップと前記表示ステップと前記選択ステップとを順次繰り返して、前記単語列の単位で前記入力された音声を認識することを実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
【発明の実施の形態】
本発明に係るテキスト入力方法は、音声で文章を入力するステップと、音声認識処理により、入力された前記音声から１乃至数単語の単位である単語列の候補を作成する候補作成ステップと、前記候補を表示する表示ステップと、前記表示された候補をユーザが選択する選択ステップとを有し、前記候補作成ステップと前記表示ステップと前記選択ステップとを順次繰り返して、前記単語列の単位で前記入力された音声を認識するものである。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
本発明に係るテキスト入力方法は、その候補作成ステップにおいて、単語単位の連鎖確率に従った単語の連結を繰り返す伸長処理により文節単位の候補を決定するものである。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
本発明に係るテキスト入力方法は、その候補作成ステップが更に音響スコアによる候補の更新処理を有するするものである。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１７】
本発明に係るテキスト入力方法は、その伸長処理を行った文節候補の数が、言語スコアの最上位から所定数に達したことによりその伸長処理を終了するものである。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
本発明に係るテキスト入力装置は、音声で文章の行う入力部と、その入力部からの音声の特徴量を抽出する音声前処理部と、確定された単語列から言語モデルを用いて、次に続く単語候補を作成する単語候補作成部と、その抽出された特徴量とその単語候補から言語モデル及び音響モデルの少なくともいずれか一方を用いて１乃至数単語の単語列候補を作成する単語列作成部と、その単語列候補を表示する表示部と、ユーザが表示されたその単語列候補を選択する操作部と、その操作部により選択された単語列から次の単語候補の作成をその単語候補作成部に指示する候補作成指示部とを有するものである。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
本発明に係るテキスト入力装置は、その単語列作成部が、単語単位の連鎖確率に従った単語の連結を繰り返す伸長処理により文節単位の候補を作成するものである。
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２３】
本発明に係るテキスト入力装置は、その単語列作成部が、更に音響スコアによる更新処理を有するものである。
【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２５】
本発明に係るテキスト入力装置は、その単語列作成部は、その伸長処理を行った文節候

補の数が、言語スコアの最上位から所定数に達したことによりその伸長処理を終了するものである。
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２７】
本発明に係る携帯電話は、上記のいずれかに記載のテキスト入力装置を有するものである。
【手続補正１１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２９】
本発明に係るプログラムは、音声で文章を入力するステップと、音声認識処理により、入力された前記音声から１乃至数単語の単位である単語列の候補を作成する候補作成ステップと、前記候補を表示する表示ステップと、前記表示された候補をユーザが選択する選択ステップとを有し、前記候補作成ステップと前記表示ステップと前記選択ステップとを順次繰り返して、前記単語列の単位で前記入力された音声を認識することを実行させるものである。
【手続補正１２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３１】
本発明に係るプログラムは、その候補作成ステップで、単語単位の連鎖確率に従った単語の連結を繰り返す伸長処理により文節単位の候補を決定するものである。
【手続補正１３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３３】
本発明に係るプログラムは、その候補作成ステップが更に音響スコアによる候補の更新処理を有するものである。
【手続補正１４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３５】
本発明に係るプログラムは、その伸長処理を行った文節候補の数が、言語スコアの最上位から所定数に達したことにより前記伸長処理を終了するものである。
【手続補正１５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３７
【補正方法】変更

【補正の内容】
【００３７】
本発明に係るコンピュータ読み取り可能な記憶媒体は、音声で文章を入力するステップと、音声認識処理により、入力された前記音声から１乃至数単語の単位である単語列の候補を作成する候補作成ステップと、前記候補を表示する表示ステップと、前記表示された候補をユーザが選択する選択ステップとを有し、前記候補作成ステップと前記表示ステップと前記選択ステップとを順次繰り返して、前記単語列の単位で前記入力された音声を認識することを実行させるためのプログラムを記録したものである。
【手続補正１６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３９】
本発明に係るプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体は、そのプログラムの候補作成ステップで、単語単位の連鎖確率に従った単語の連結を繰り返す伸長処理により文節単位の候補を決定するものである。
【手続補正１７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４１】
本発明に係るプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体は、そのプログラムの候補作成ステップが更に音響スコアによる候補の更新処理を有するものである。
【手続補正１８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４３】
本発明に係るプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体は、そのプログラムの伸長処理を行った文節候補の数が、言語スコアの最上位から所定数に達したことにより前記伸長処理を終了するものである。